

平成26年1月14日

腎臓内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 合併症が急性腎障害の予後にどう影響を及ぼすかの検討

[研究機関] 北海道医療センター腎臓内科

[研究責任者] 宮本兼玄 北海道医療センター 腎臓内科 医師

[研究の目的]

合併症によって、急性腎障害による死亡や腎機能の悪化が変わるかを検討するため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

急性腎不全の患者さんで、平成22年3月1日から平成25年11月30日の間に入院治療を受けた方

●利用するカルテ情報

*年齢、性別、急性腎障害の原因、治療内容（血液透析の有無など）、検査結果（Crなど）、合併症の有無（高血圧、糖尿病、肝臓病、心不全、癌、慢性腎臓病）、死亡の有無、腎機能の回復の程度

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター腎臓内科 担当医師 宮本兼玄

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820